

事務事業名		選挙啓発事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		選挙管理委員会事務局		事業種別	政策	開始	終了		
H28係等名		H28係等名 啓発係		H27係等名		啓発係			
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	91	市民参画による協働の促進					
目的	対象(誰・何を)	有権者			指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	政治選挙への意識を高め、選挙違反のない明るい選挙の実現と投票率の向上を図る			有権者数(人) (9.2選挙人名簿登録者数)		83516		
	向上させたい上位施策の成果指標	28.7参議院選挙							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	投票率 26.8県知事選/26.12衆院選/27.4県議会議員選/ 28.7参院選/28.10市長選			60	50.01	60	-	
	成果指標	政治選挙学習会・研修会の参加者数(人)			900	1597	900	-	
定性目標									
事業概要	<p>民主主義の基盤である選挙が、明るく正しく行われるためには、市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と豊かな政治常識、高い選挙道義を身につけることが必要で、そのため以下の事業を実施し啓発に努め、ひいては投票率の向上に繋げる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>話し合い、学習会の実施</li> <li>公職選挙法の周知</li> <li>指導者研修会</li> <li>若い有権者に対する啓発活動</li> <li>政治家・候補者等への啓発活動</li> <li>学校選挙応援事業</li> </ol>								
事業内容				名称		活動指標			
27年度事業内容	○課題となっている若者の投票率向上に向けた啓発事業を重点実施								
	1 短大生の明るい選挙推進協議会への参加				1 参加数		1	13人	
	2 高校生への選挙啓発				2 啓発回数		2	1回	
	3 中学生への選挙啓発				3 啓発回数		3	6回	
	4 小・中学生に対する意識啓発				4 啓発ポスター応募数		4	447点	
	5 新成人に対する啓発活動				5 バースデーカード送付数		5	913件	
	6 市民に向けた明るい選挙の推進				6 啓発回数		6	43回	
	7 県議会議員選挙における選挙啓発				7 啓発回数		7	22回	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		420	504	499	495				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		420	504	499	495				
人件費計(千円)②		715		1,073					
正規職員所要時間		200		300					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,135	504	1,572	495				
事業内容・目標達成状況の振り返り	投票率の動向については選挙時の政治情勢等様々な要因が起因している。投票率向上には常時啓発が必要と考える。若者の投票参加の取組みについても課題となっている。								
改革改善の考え方	①問題点	選挙における若者の投票率の低迷							
	②改革提案	明るい選挙推進協議会へ新有権者となる学生の組織(飯田女子短期大学学生会)の参画を図ることで、若者の選挙に対する意識の向上に結び付ける							